

となみ野 田園空間博物館

となみ野の散居をはぐくむ 水と緑の田園空間

砺波平野の散居村は「カイニョ」と呼ばれる屋敷林に囲まれた農家が点在し、緑に覆われた小島が大海原に浮かぶ姿にも似て大変美しく、日本の農村の原風景の一つであると言われています。

砺波地方では、豊かな水と緑に恵まれた風土と先人たちの営みの中で多くの稔りがもたらされ、独特な生活文化が営まれてきました。

さまざまな先人の知恵が息づく散居村は、人と自然の共生の空間、豊かな感性を育む空間として次代の子どもたちへ引継いでいくべき重要な財産です。そのため「水と緑と人が共生する田園空間の創造」をコンセプトに地域住民が主役となった地域づくりを進めていきます。



となみ野田園空間博物館推進協議会

事務局：となみ散居村ミュージアム内
TEL (0763) 34-7180 FAX (0763) 34-7182

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸80番地
E-mail: info@sankyoson.com
http://www.sankyoson.com/sankyo.html



つくばね森林公園

となみ野田園空間博物館

となみ野田園空間博物館は従来の博物館とは異なり「美しい砺波平野全体が博物館」という構想にもとづいています。

この博物館は、砺波平野全体に広がる散居景観を形成している水田や水路、「アズマダチ・マエナガレ」とよばれる伝統的家屋や「カイニョ」とよばれる屋敷林、そして人々の生活・文化・歴史を含めた有形・無形の地域財産を対象にしています。

となみ野田園空間博物館には、となみ散居村ミュージアムを中心施設(コア)とし、8つの地域拠点施設(サテライト)があります。

①となみ散居村ミュージアム

となみ野の散居景観を保全することや、砺波地方に伝わる伝統文化を全国に情報発信し地域の活性化を創出する、となみ野田園空間博物館の中核施設(コア)です。



③安居大堤ビオトープ

大堤には、ホクリクサンショウウオをはじめとした、いろいろな動植物が生息し、地域住民に親しまれている池です。



②二万石用水親水空間

二万石用水は、砺波平野の農地をかんがいする水路です。その上部にせせらぎ水路を新設したことで、地域住民の癒しの親水空間となっています。



④散居村散策の道

この散策道から、高瀬神社・高瀬遺跡・あずまだち高瀬といった文化・歴史を探访し、散居村の景観を見ることができます。



⑤法林寺歴史街道

この散策道は、日本を代表する版画家棟方志功が愛した^{なまし}瞞着川に沿って整備され、当地の河童伝説をもとにした版画作品13枚を石碑にしています。



⑥カイニョと椿の森公園

館内では国内外約500種のツバキを育成・展示しています。中には極めて珍しい黄色のツバキ属も保存され、世界的に貴重なツバキの原種見本園もあります。



⑦桜ヶ池遊歩道

周辺には桜ヶ池クアガーデンをはじめとした文化・体育・レジャー等の施設があります。この遊歩道からは素晴らしい散居村の景観を展望することができます。



間となみ野田園空間博物館推進協議会

事務局：となみ散居村ミュージアム内

TEL (0763) 34-7180

FAX (0763) 34-7182

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸80番地

E-mail: info@sankyoson.com

http://www.sankyoson.com/sankyo.html



⑧高瀬コミュニティ施設

伝統的家屋である「アズマダチ」を後世に伝えるため、その象徴である「ワクノウチ」を移築復元したものです。近くには高瀬遺跡や南砺市埋蔵文化財センターがあります。

